

事業番号	05 03 03	事業改善シート（26年度実施事業分）		<input type="checkbox"/> 予算要求	<input type="checkbox"/> 当初予算案	<input type="checkbox"/> 補正予算案	<input checked="" type="checkbox"/> 点検
事業名	化学物質対策事業費			担当課	部局	環境部	
					課・室	水大気環境課	
					E-mail	mizutaiki@pref.nagano.lg.jp	
総合5か年計画	プロジェクト	3-2 豊かな自然環境の保全					
	施策の総合的展開	1 水・大気環境の保全		実施期間	S49		～

1 事業の概要

目指す姿	人の健康や生態系に影響を及ぼす恐れのある化学物質について、環境調査や監視指導を実施するとともに、事業者の自主管理を促進して化学物質の排出抑制を図り、県民の健康被害の未然防止とともに、生活環境の保全を確保する。					
現状（予算編成時）	平成25年度ダイオキシン類については、測定を実施した一般環境（大気4地点、土壌2地点、水質5地点、底質3地点）及び発生源周辺（大気10地点、土壌1地点）の全ての地点で環境基準を達成した。また、廃棄物焼却炉8施設についてダイオキシン類の行政検査を実施し、全ての施設で排出基準を満たしていた。					
県が関与する理由	県でなければ実施不可（法令等義務）	【左記の説明、根拠法令等】 ダイオキシン類対策特別措置法、特定化学物質の環境への排出量の把握等及び管理の改善の促進に関する法律				
成果目標・事業内容	① 成果目標（H26）					
	一般環境、発生源周辺について調査を実施し、ダイオキシン類の環境基準を100%達成する。					
	② 事業内容 (単位:千円)					
	項目	実施方法	H26事業実績			
			H26 (当初)	H26 (決算)	H27 (当初)	
ダイオキシン類対策	直接委託	一般環境、排出源周辺及び産業廃棄物焼却炉の排出ガスのダイオキシン類調査(委託先:環境総合研究機構(株))		6,246	6,157	6,246
化学物質環境汚染実態調査事業	直接	・PRTR制度の周知と届出の促進 ・国の委託を受けての化学物質の分析方法の検討、環境実態調査		2,995	2,950	2,993
		合計	9,241	9,107	9,239	

事業コスト	区分(単位:千円)	24年度	25年度	26年度	27年度
	前年度繰越	0	0	0	0
	当初予算	10,348	9,096	9,241	9,239
	補正予算	-930	-100	0	0
	合計(A)	9,418	8,996	9,241	9,239
	一般財源	6,488	6,039	6,246	6,246
	県債	0	0	0	0
	国庫支出金	2,927	2,957	2,995	2,993
	その他	3	0	0	0
	決算額(B)	8,922	8,658	9,107	
概算人件費	職員数(人)	3.50	3.50	3.50	3.50
	概算人件費(C)	28,903	28,903	28,903	28,903
概算事業費(B(A)+C)		37,825	37,561	38,010	38,142

成果目標の達成状況					
項目	H25末(実績)	H26			H27 目標
		目標	成果	達成状況	
ダイオキシン類環境基準達成率	100%	100%	100%	達成	100%

目標に対する成果の状況	<ul style="list-style-type: none"> ・ダイオキシン類について、一般環境及び廃棄物焼却施設周辺環境の大気、水質、土壌、底質の調査を実施した。 ・廃棄物焼却施設の排ガス測定を実施した。
-------------	---

2 今後の事業の方向性

今後、事業をどのようにしていきたいか	<input type="checkbox"/> 事業を実施しない <input type="checkbox"/> 事業を見直して実施 <input checked="" type="checkbox"/> 事業を現行どおり実施
	平成12年及び15年に環境基準を超過した地域(松本市)があり、引き続き、ダイオキシン類の環境濃度や排ガス濃度の状況把握に努めるとともに、施設に対する監視指導を徹底し、ダイオキシン類による県民への健康被害防止を図る。